



## 朝の笑顔がつなぐ絆 ～萩っ子の一步を支えるもの

朝夕の冷え込みに、晩秋の訪れを感じる季節となりました。8日には秋晴れのもと、地域の方にたくさんおいていただき、盛大に学習発表会と公民館まつりを行うことができました。200名以上が集う1日となり、改めて地域の方々の白萩西部小学校への思いを感じさせられました。ありがとうございました。

さて、クマ対応として、保護者の皆様には毎朝子供たちを送っていただいております。お忙しい時間帯でのご協力、本当にありがとうございます。

毎朝、校門に立って子供たちを迎えておりますと、親子・ご家族の微笑ましい様子に出会います。車の窓越しに笑顔で手を振り合う姿、「いってらっしゃい」と優しく声をかけられにっこり笑う子、忘れ物がないか確認の声かけをしてくださる様子、ほんの数秒のやりとりですが、その短い時間に交わされる言葉や笑顔には、ご家族の温かな絆が感じられ、一日の始まりにふさわしい心がほっとする光景です。子供たちにとって、このちょっとした関わりが安心感につながり、学校生活への前向きな気持ちとなっていると感じさせられます。嬉しそうに玄関までかけていく子供たちの姿を見て、私も朝から元気をもらっています。

子供の成長は、あっという間です。だから、今のこの時期を、心を込めて関わってあげたいものです。小さな頃にかけてもらった愛情は、一生の宝になります。ご家族の愛情はもちろんですが、萩っ子は、地域の方からの愛情もたっぷりいただいています。成長して大人になった時に、ここでの温かい心のつながりが、“ふるさと”という大きな安心・支えとなって、歩み出す力になってくれることを願っています。



### 11月後半の行事予定

- 11日(火) 4年3校交流(上市中央小で学習と給食)
- 13日(木) 4～6年森の寺小屋事業  
児童生徒の健全育成を推進する会議19:00
- 18日(火) 3年3校交流校外学習(東部消防本部)  
(その後、上市中央小で学習と給食)
- 20日(木) 全校遠足(科学博物館、ファボーレ、富山県美術館)  
全校 15:15 下校
- 21日(金) 4～6年水泳授業②
- 23日(日) 勤労感謝の日
- 24日(月) 振替休日
- 25日(火) 6年マーシャル諸島との交流学習  
集金引落日 6年保護者上市中学入学説明会
- 26日(水) 4～6年水泳授業③  
2年 ふるさと支援学校児童との交流
- 27日(木) 上市中央小学校へわくわく登校体験(1～5年)
- 28日(金) ビブリオバトル

### 12月の行事予定

- 1日(月) 5・6年地域ふれあい交流学習(職業)  
1～3年放課後子ども教室 委員会活動
  - 2日(火) 1年3校交流(上市中央小学校で学習と給食)  
B校時 1・2年13:40 3～6年14:25下校
  - 3日(水) 4年校外学習(吉田科学館)  
B校時 1・2年13:40 3～6年14:25下校
  - 4日(木) B校時 1年13:40 2～5年14:25下校  
6年上市高校とのふれあい交流 6年下校 15:15
  - 5日(金) 集金引落日  
B校時 1～3年13:40 4～6年14:25下校
  - 8日(月) 6年議会見学 クラブ活動
  - 11日(木) 個別懇談会 1年13:40 2～6年14:25下校
  - 12日(金) 個別懇談会 1～3年13:40 4～6年14:25下校  
PTA 役員選考会19:00
  - 15日(月) みどり級のぞみ級 町合同学習会(相ノ木小)  
委員会活動
  - 22日(月) 地区児童会 全校14:25下校
  - 24日(水) 第2学期終業式 全校13:30下校
- ≪25日(木)～1月7日(水) 冬季休業≫

### 1月の主な行事予定

- 1日(木) 元日
- 8日(木) 第3学期始業式 書き初め大会
- 23日(金) 5年3校交流
- 30日(金) 3～6年スキー教室(極楽坂スキー場)



★次号の学校だより「白萩」は、  
1月15日発行予定です。





# 閉校記念学習発表会・白萩公民館まつり



★「ありがとう 白萩西部小学校」の合言葉のもと、思い出に残る会になるようにと、42名の子供たち・PTAの皆様・興原会や公民館の皆様・教職員が、以前から知恵を出し合いながら進めてきました。運動会で培った絆そのままに、子供たちのやる気みなぎったステージ、ゆかりの方々の演奏、公民館まつりでの笑顔あふれる温かいひととき……。学校に関わるすべての人々の思いが詰まった一日になりました。皆様、本当にありがとうございました。



## クマ！ ばったり遭遇を防ごう

令和3年11月に、立山カルデラ博物館の白石俊明主任学芸員に来ていただき、里山の動物の生態等について教えていただいたご縁で、改めてクマ対応についてお聞きしました。ポイントをお伝えします。

- ・県内では、約1500頭が生息している。近年のクマは、人の怖さ（撃たれる等）を知らないまま大きくなった「人馴れ個体」が増えてきている。しかし、基本的に人のことを避ける性質で、人に見られたくない時間帯に出没する。
- ・このまま人馴れが進んでしまうと、より危険になる。今のところ県内の事故は、ばったり遭遇によるものが多い。

……そこで、「ばったり遭遇」を防ぐために

- ・クマに自分の存在（人がいること）を知らせる。（音を鳴らす。クマ鈴、ラジオ、音楽 等）
- ・暗い時間帯の外出、藪や茂みの近くを歩くときには特に気を付ける。玄関を出る時も、周囲を確認しよう。

……もしも、出会ってしまったら

- ・走って逃げるのは×「走るものを追いかける」ので、追いつかれる。ものかげがあれば隠れる。電柱の後ろでもよい。身をひそませる。
- ・身の守り方は、「地震の姿勢」に「プラス 首筋を守る」  
→お腹と顔を守ることが大切。地面にうずくまって、首筋を抑える。  
→登下校時は、ヘルメットとランドセルがよい防御になります。

また、建物の入り口のガラスに突進するクマもいます。これは、暗いところに隠れようとしたクマがガラスを認識できずにぶつかる、と教えていただき、目隠しの紙を学校の玄関に貼りました。備えあれば…です。



令和3年の学習より